

オーニング パラソリア

洋風すたれ
アタシーテッド

グリーンパー

日射遮蔽
スライディング
オーニングパー

オーニング
パラソリア

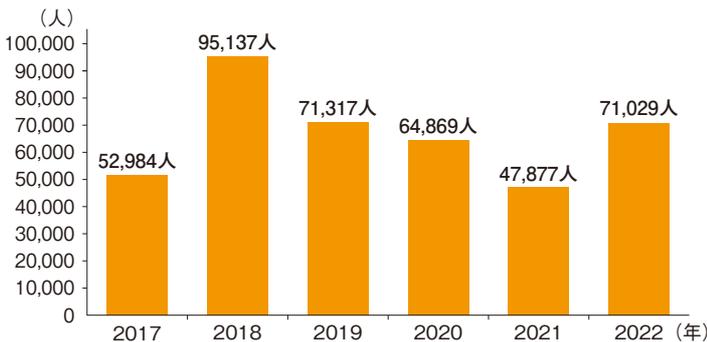
日よけ・オーニング



オーニングで体感温度を下げ、夏の住まいをより快適に。

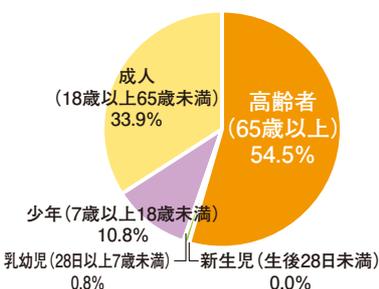
熱中症による救急搬送者は毎年4万人以上。
その約5割が高齢者で、住居にて発生しています。

■熱中症による救急搬送者数(2017年~2022年)
搬送人員計 403,213人 ※5月~9月の調査集計(2020年のみ6月~9月)

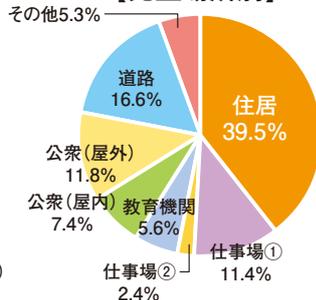


■熱中症による救急搬送者の内訳(2022年)
搬送人員計 71,029人 ※5月~9月の調査集計

【年齢区分別】



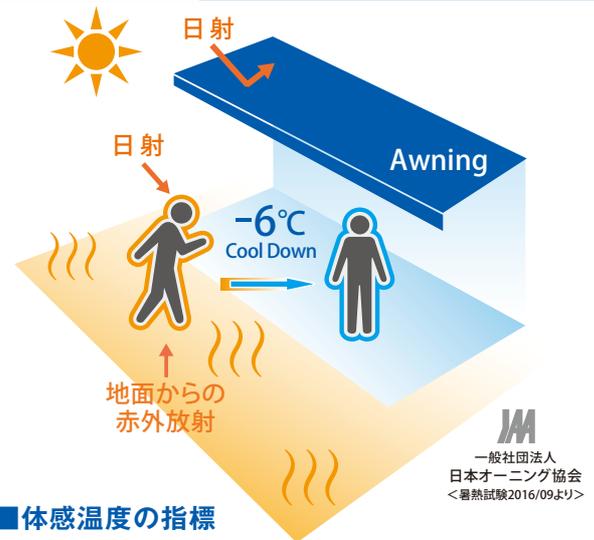
【発生場所別】



※仕事場①:道路工事現場、工場、作業所等
仕事場②:田畑・森林、海・川等(農・畜・水産作業を行っている場合のみ) 出典:消防庁ホームページ

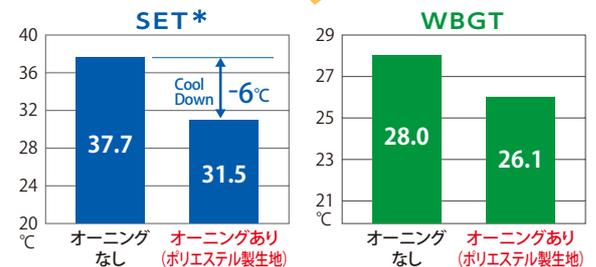
室外で直射日光を遮るオーニング

1.暑さ対策 体感温度を最大6℃下げ、



JM
一般社団法人
日本オーニング協会
<暑熱試験2016/09より>

■体感温度の指標



<実験地:埼玉 桶川試験場に於て9月に測定(気温30℃)>
※試験測定値であり、保証値ではありません。



洋風すたれ
アーシェード

グリーンパー
ライディング

日射遮蔽
オンラインパー
オニールパー

オンライン
パーソリア

日よけ・オンライン

は、カーテンなどに比べて日よけ効果が格段に優れています。

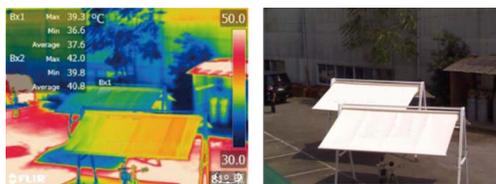
体への負担を軽減

■体感温度とは？

体感温度とは、人の肌が感じる温度の感覚を表したものです。人は気温だけではなく、湿度、風、日射や地表面の放射熱から影響を受け、「暑い」「涼しい」と感じます。



■暑熱試験・効果測定



暑熱試験(埼玉)

オーニングを設置して日陰をつくり出すことが、暑熱対策に有効です。体感温度上昇の要因である、日射と赤外放射を大幅にカットします。結果、オーニングの下の体感温度は日なたと比べて最大6℃下がります。

標準新有効温度SET* (Standard Effective Temperature)

SET*(エスイーティースター)は、研究者や空調分野の技術者に広く使われている体感温度指標で温熱的に同等な標準環境の気温(℃)とすることができます。人の温冷感や快適感と良い関係性を示し、SET*で32℃を超えるあたりで「不快」と感じる傾向にあるようです。

湿球黒球温度WBGT (Wet Bulb Globe Temperature)

WBGTは、人の酷暑限界を知るために開発され、日本では主に産業職場の熱環境評価に使われてきました。現在は屋内外の熱中症予防の指標として普及し、環境省では「暑さ指数」として全国840地点での実況予測値を公表。WBGT28℃以上では「**嚴重警戒**」等になっています。

2.省エネ対策 エアコン稼働率を1/3に

※窓面積10㎡の場合

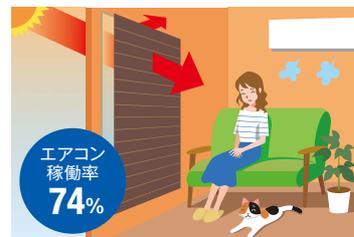
■日よけを何も設置しない場合

日差しが差し込む、標準的な3mmガラスの窓の部屋のエアコン稼働率は100%。



■カーテンなどを設置した場合

ブラインドやカーテンがついた部屋では、隙間から温められた空気が流入し、室温が上昇。エアコン稼働率は74%に。



■オーニングを設置した場合

オーニングがついた部屋では、建物の外側から日差しを遮ることができ、エアコン稼働率は33%にまで下がります。



出典：早稲田大学理工学部 木村教授研究室「オーニングの日射遮へい効果に関する研究報告書」